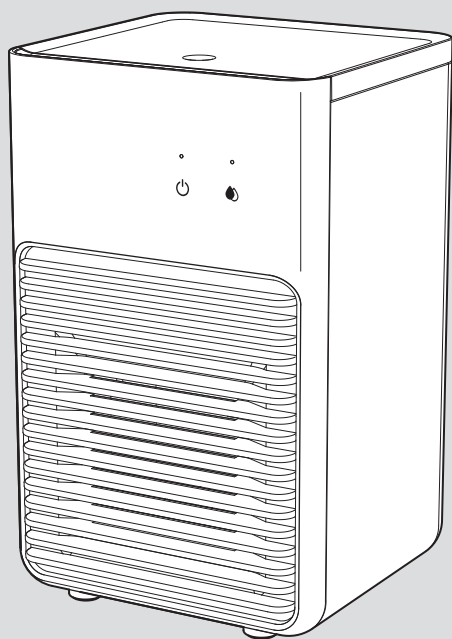


# THREEUP

## 加湿機能付 セラミックヒーター

### CH-T2039

## 取扱説明書



本製品は日本国内専用です。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してご利用ください。

### 目次

#### はじめに

安全上のご注意	1~3
各部のなまえ	4
パッケージ内容	5
別売品	5
仕様	5

#### ご使用の前に

設置について	6
知っておいていただきたいこと	6
準備する(加湿運転)	7

#### ご使用方法

運転する	8
------	---

#### 点検・修理

お手入れと保管方法	9~11
コンセントの点検	12
故障かな?と思ったら	13
保証・サービス	14

# はじめに







## 安全上のご注意

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。  
また、各部に破損や亀裂、変形などの損傷がないことをよく点検してください。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 <b>警告</b>	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。	 <b>注意</b>	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
--	----------------------------------	---	--------------------------------------

■ 図記号の意味は次のとおりです。

   	この図記号は「禁止」されている内容です。	 	この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。
--	----------------------	---	--------------------------

## 警告



分解禁止

分解や修理、改造をしないでください。  
火災、感電、ケガの原因になります。  
修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。修理が必要な場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



プラグを抜く

長時間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
絶縁劣化による火災、感電の原因になります。



水ぬれ禁止

浴室などの湿気の多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。  
本体を水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。  
感電、火災、故障の原因になります。



禁止

お子様だけで使わせしないでください。  
感電やケガ、事故の原因になります。

屋外や直射日光の当たる場所で使用しないでください。  
絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。



禁止

高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。  
動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。

火気に近づけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。  
本体の変形によるショート、発火の原因になります。

本体のすき間やミスト吹出口にピンや針金などの異物を入れないでください。  
感電やケガ、故障の原因になります。

延長コードやテーブルタップ、ソケットなどは使用しないでください。  
コンセントや電源プラグ、電源コードが異常発熱し、発火するおそれがあります。

引火性のもの（殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しないでください。  
また、本体に向けて吹きかけないでください。  
爆発や火災の原因になります。

長時間、身体と同じ場所を温め続けしないでください。  
やけどや低温やけどの原因になります。  
特に皮膚の弱い方、乳幼児、温度調節を自分でできない方には周りの方が注意してください。

ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に向けて送風しないでください。  
火災ややけどの原因になります。

電源をとるコンセントのすぐ下に本体を設置しないでください。  
過熱により電源コードや電源プラグが損傷し、感電、火災、事故の原因になります。

温風吹出口、ミスト吹出口、吸気口をふさいだり、本体を覆ったりしないでください。  
衣類やカーテンなどで温風吹出口、ミスト吹出口、吸気口がふさがれたり、本体が覆われたりすると、過熱による本体の変形、発火の原因になります。

ミストを故意に吸入しないでください。  
健康を害する原因になります。

## 警告

電源は必ず家庭用100V電源 (容量15A-1500W) を単独で使用してください。

- 異なる電圧での使用は発熱により故障、火災の原因になります。
- タコ足配線はブレーカーが落ちる原因や、発熱による火災の原因になります。

電源プラグにホコリが付いている場合は、きれいに拭き取ってください。

ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

電源コードや電源プラグを取り扱うときは、次のことを守ってください。

- 電源コードや電源プラグを乱暴に扱ったり、重いものをのせたり、機器に挟み込んだり、損傷したものは使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- コンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードや電源プラグが破損した場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。



必ず守る



必ず守る

包装用のポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管してください。

誤ってかぶると窒息による死亡の原因になります。

靴や衣類などの乾燥には使わないでください。

火災ややけどの原因になります。

周囲に十分な空間を確保して設置してください。

設置場所について、P.6「設置について」を必ずご確認ください。

異常時や故障時は、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- 電源コードや電源プラグ、本体などが触ることが出来ないほど熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。

※初めてご使用の際は、使い始めに少し塗料または油分のにおいがすることや、まれに少量の煙が出ることがありますが、故障や異常ではありません。ご使用にともない消えてなくなります。

その他異常と思われるときは、使用せずにスリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



接触禁止

運転中と運転停止直後は、温風吹出口や超音波振動板に触れないでください。

高温になっているため、やけどのおそれがあります。

## 注意

本機は家庭用です。業務用として使用しないでください。

故障の原因になります。

運転中は移動させたり、傾けたりしないでください。

水漏れや故障の原因になります。移動する際は運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止



禁止

高所や足元が不安定な場所では使用しないでください。

- 落下、転倒などにより、ケガや事故、故障の原因になります。
- 安定した水平な場所に置かれていないと転倒時自動オフスイッチが動き、運転が停止します。

## ⚠ 注意

製品の上に物を置いたり、踏み台にしたり、腰掛けたりしないでください。

転倒、破損によるケガや事故の原因になります。

壁や家具の近くで使用しないでください。

- 過熱による変形や変色、火災の原因になります。
- 壁やカーテンにミストが直接当たると、シミや汚れの原因になります。

テレビ、パソコン、オーディオ機器などの近くに設置しないでください。

結露や温風による故障、または雑音が入る原因になります。

犬や猫などのペット用には使わないでください。

ペットが本体や電源コードを傷つけ、漏電や故障、火災の原因になります。

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。

塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

薬品などの周囲では使用しないでください。

本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。

吸気フィルターを取り外した状態で運転しないでください。また、運転中に吸気フィルターを取り外さないでください。

本体内部にホコリがたまり、本体内部が過熱するなど、事故や故障の原因になります。

お手入れや持ち運び、保管の際は、本体が冷めてから行ってください。

火災ややけどの原因になります。

水そう部の水が凍結するような場所では使用しないでください。

故障の原因になります。

湿度の高い場所（70%以上）では使用しないでください。

家具や壁を湿らせ、雑菌やカビが繁殖し異臭や故障の原因になります。

常温の水道水以外は使用しないでください。

- 浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などはカビや雑菌が繁殖しやすくなります。
- 40℃以上のお湯や化学薬品、汚れた水、芳香剤、洗剤、アロマオイルを入れた水などは、製品の変形、故障の原因になります。



禁止



禁止



必ず守る



接触禁止

本機の性能を維持するため、定期的にお手入れをしてください。

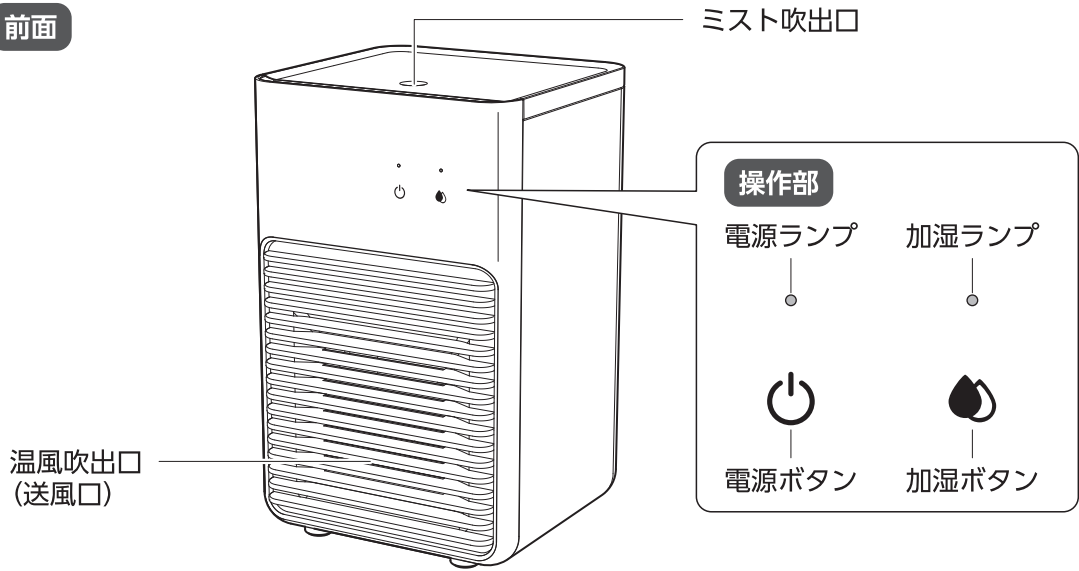
「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。

吸気口の内側に指を入れないでください。ケガの原因になります。

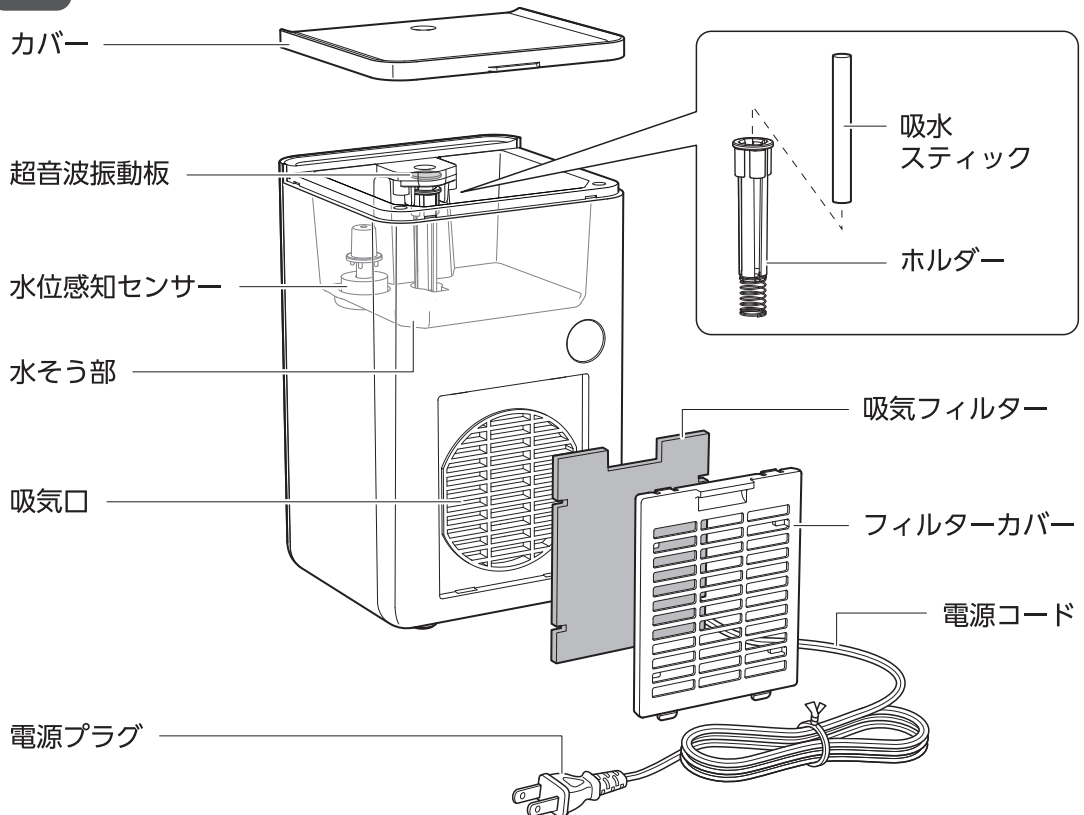
# 各部のなまえ

## ■ 本体

### 前面



### 背面



# はじめに

## パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部 品 名	個数	部 品 名	個数
本 体	1	取扱説明書（保証書付き）本書	1
吸水スティック（内1本は本体付属）	3	—	—

## 別売品

下記の別売品または付属品をお買い求めの際は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部 品 名	個数	商品単価（税別）
吸気フィルター	1	300 円
吸水スティック（5本入り）	1	300 円

※ 上記の費用以外に、送料と代引き手数料がかかります。

## 仕様

本体サイズ	幅15.5×奥行15×高さ24.5cm	本体重量	約1.5 kg
材質	PP、PBT	電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	600W	運転モード	暖房運転、加湿運転
加湿量	約50 ml/h	タンク容量	400 ml
加湿方式	超音波	自動オフタイマー	8時間（ヒーターのみ）
コード長	約1.5 m	安全装置	温度ヒューズ、温度過昇防止器、転倒時自動オフスイッチ
1時間あたりの電気代	約16.2円(600W/連続運転時)		


※ 商品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。

※ 加湿量のご使用時の環境や残水量によって異なります。

# ご使用の前に

## 設置について


### ■ 設置場所



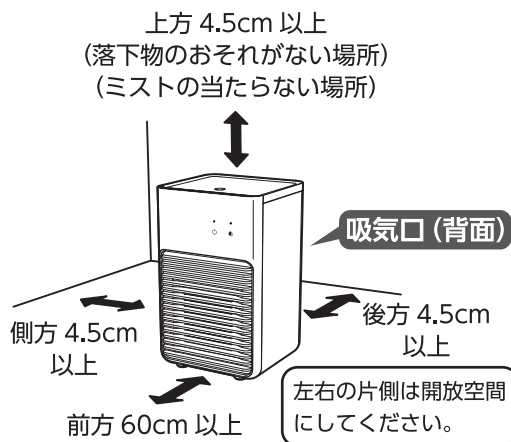
## 警告

右図の設置距離を必ずお守りください。

- 左右側のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。
- カーテン、ふとん、新聞など燃えやすいものの近くで使用しないでください。
- 本体背面の吸気口が壁やカーテンなどでふさがれないよう十分な距離をとり、水平な場所に設置してください。



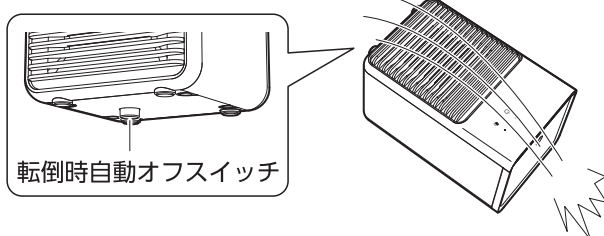
**必ず守る**



### ■ 転倒時自動オフスイッチ

本体が転倒したり、傾いたり、浮いたりした時に自動で運転を停止します。

転倒時自動オフスイッチが作動して運転が一旦停止した場合、同時に電源も切れます。引き続きご使用の場合は、水平な床面にもう一度設置して『電源』ボタンを押してください。



### ■ 安全装置

温度が上昇しすぎると温度過昇防止器が働き、自動的に運転が停止します。

少し時間をおいて温度が下がれば、運転を再開できます。

異常な温度上昇を感知した場合は、温度ヒューズが作動し、回路を遮断する場合があります。その場合は温度が下がっても運転は再開できません。

## 知っておいていただきたいこと

加湿運転時に下記の現象が起こることがあります。

### ■ 水漏れについて

床に本体を落下させるなど衝撃を与えた場合に水そう部の接合部に小さな亀裂が入り、水漏れを起こす場合がありますので、取扱いにはご注意ください。

### ■ 白い粉の付着について

本製品を長く使用すると、水そう部や超音波振動板に汚れや白い粉が付着します。これらは水に含まれているミネラル分やカルキ、銹物成分などが結晶として現れるものです。加湿性能の低下や故障の原因になりますので、定期的にお手入れを行ってください。

### ■ ガスコンロの炎が赤やオレンジになる現象について

水道水に含まれるカルシウムや微量のアルカリ金属がガスコンロの炎と反応したためです。窓を開け、換気しながらご使用ください。

# ご使用の前に

## 準備する(加湿運転)

### 警告



必ず守る

必ず電源プラグをコンセントから抜いて作業してください。  
水を入れる際は、電源プラグに水がかからないように注意してください。  
感電するおそれがあります。

### 加湿運転の前に

- 加湿運転を使用する場合は、本体の水そう部に水道水を入れてください。
- 本製品は吸水スティックに水を浸透させて、ミストを噴霧するタイプの加湿器です。  
初めてご使用する場合や吸水スティックが乾燥している場合は、吸水スティックに水が浸透するまでミストが出にくくなります。
  - ・予め吸水スティックを水に濡らしてから使用すると、ミストが出るまでの時間が早くなります。
  - ・水そう部内の水が少ない場合は、ミストが出にくくなります。水を注ぎ足してご使用ください。

### 水を入れる

### 注意



必ず守る

- 必ず水道水を入れてください。  
一般に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。
- 水そう部の水は毎日新しい水道水と入れ換え、常に清潔に保つよう定期的にお手入れしてください。  
お手入れをせずに使い続けると、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。  
体質によっては、過敏に反応し、健康を害する原因になります。



禁止

- 以下のような水は水そう部に入れないでください。
- ・浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などはカビや雑菌が繁殖しやすくなります。
  - ・40℃以上のお湯や化学薬品、汚れた水、芳香剤、洗剤、アロマオイルを入れた水などは、製品の変形、故障の原因になります。

#### ① カバーを本体から取り外す。

本体をしっかりと押さえ、反対の手でカバーの取っ手に指先を掛けて、持ち上げてください。

#### ② 水そう部に水道水を入れる。

### 注意

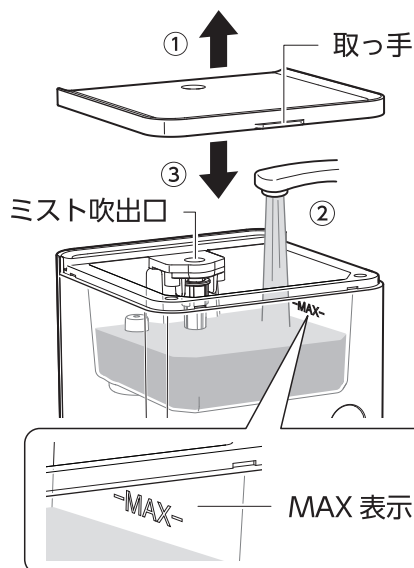


禁止

- ミスト吹出口に水を入れないでください。  
故障や水漏れの原因になります。
- MAX表示を超えて水を入れないでください。  
水が漏れて周囲を濡らす原因になります。

#### ③ カバーを本体に取り付ける。

カバーを右図の向きにあわせて、取り付けてください。





# ご使用方法

## 運転する

### ⚠ 注意



必ず守る

- ・長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・電源プラグを抜く場合は、必ず先に『電源』ボタンを押し、《送風運転の停止》を確認してから電源プラグを抜いてください。運転中に電源プラグを抜くと、故障の原因になります。



禁止

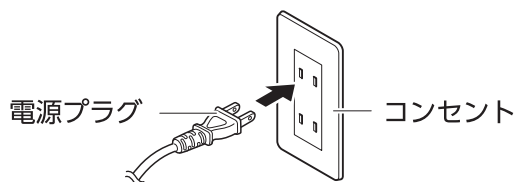
水そう部に水が入っている時は、移動させたり傾けたりしないでください。  
水が漏れるおそれがあります。

電源プラグをコンセントに差し込みます。

“ピッピッ”と電子音が鳴ります。

メモ

暖房運転と加湿運転は、それぞれ単独で使用できます。



### ■ 暖房運転のしかた

初めてご使用の際は、使い始めに少し塗料または油分の臭いがすることや、まれに少量の煙が出る場合がありますが、故障や異常ではありません。ご使用にともない消えてなくなります。

本体の『電源』ボタンを押します。  
『電源』ランプが点灯して暖房運転を開始します。  
『電源』ボタンを押すごとに「ON」/「OFF」が切り替わります。

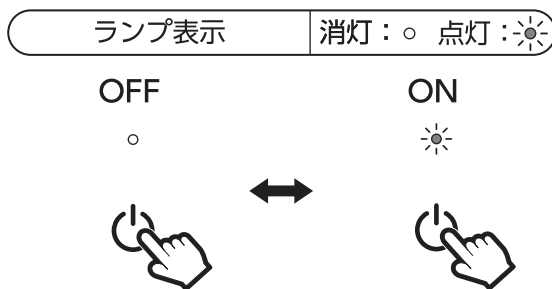
※ボタン操作時は“ピッ”と電子音が鳴ります。

メモ

暖房運転の停止後は内部冷却のため、約30秒間送風運転を行います。

#### 自動オフタイマー機能

電源の消し忘れを防止するため、暖房運転時のみ、最後の操作から8時間後に自動停止します。

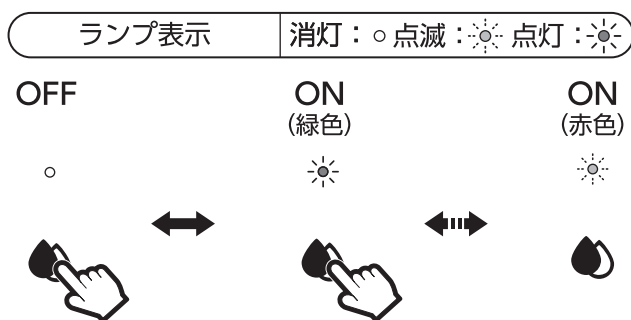


### ■ 加湿運転のしかた

本体の『加湿』ボタンを押します。  
『加湿』ランプが点灯して、ミスト吹出口からミストが出ます。  
『加湿』ボタンを押すごとに「ON」/「OFF」が切り替わります。

#### 水そう部の水がなくなったら

水そう部の水がなくなると、『加湿』ランプが赤色の点滅に切り替わって自動で運転を停止します。  
続けて使用する場合は、電源プラグを抜いて水そう部に水道水を入れ、運転を再開してください。



## お手入れと保管方法

### 警告



必ず守る

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いて、十分に冷えてからお手入れをしてください。

感電やケガ、やけどの原因になります。

### 注意



必ず守る

長期間使用しない場合や、お手入れ、保管の際は、水そう部に残った水を捨ててください。

・水そう部に水が入ったままお手入れをすると、水が漏れて周囲を濡らす原因になります。

・水そう部に水が入ったまま保管すると、雑菌やカビが繁殖し異臭の原因になります。

### ■ 本体のお手入れ

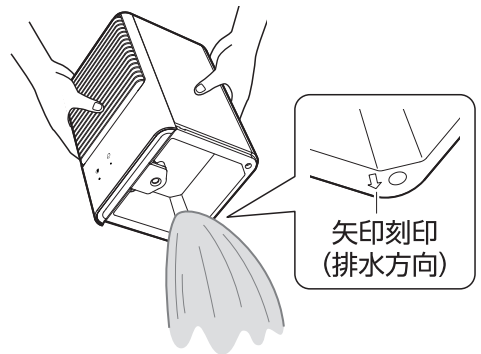
#### 水そう部の水の捨てかた

カバーを取り外し、水そう部の水を捨ててください。

・カバーの取り付け、取り外しかたはP.7「準備する(加湿運転)」をご参照ください。

・水を捨てる際は、必ず矢印で示された方向に従って捨ててください。

※操作部内が浸水すると故障やショートの原因になります。

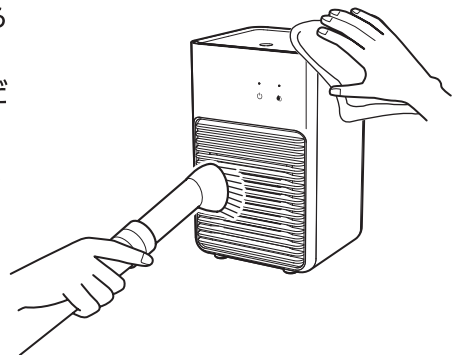


#### お手入れのしかた

ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤に浸してよく絞った柔らかい布で汚れを拭き取ってください。

そのあと乾いた柔らかい布で拭いて、十分に乾かしてください。

お手入れには塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。



### ■ 温風吹出口のお手入れ

すき間にたまったホコリは、掃除機で吸い取ってください。

#### 温風吹出口周囲の変色について

ご使用方法、ご使用状況によっては温風吹出口の周囲が変色する場合がありますが、性能や安全性に問題はありません。

また変色や変形の原因になりますので、以下のようなご使用方法はお避けください。

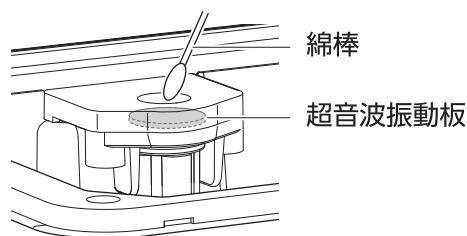
- フィルターが汚れ、詰まっている状態での使用。
- 吸気口、温風吹出口付近に障害物がある状態での使用
- 机の下など狭く囲まれた場所での使用

## ■ 超音波振動板のお手入れ

綿棒などで軽くこすって、水アカを落としてください。

### メモ

- 金属製のブラシなどでこすると、傷が付き、故障の原因となりますので、使用しないでください。
- 超音波振動板の汚れを取り除く際は、衝撃を与えないよう丁寧に取り除いてください。



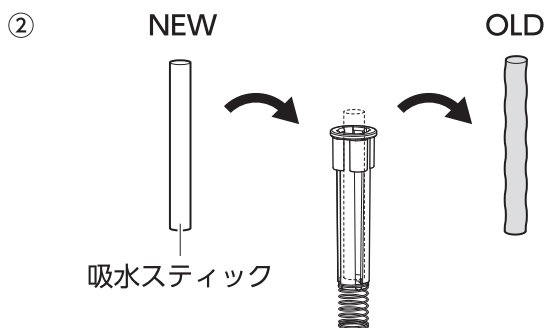
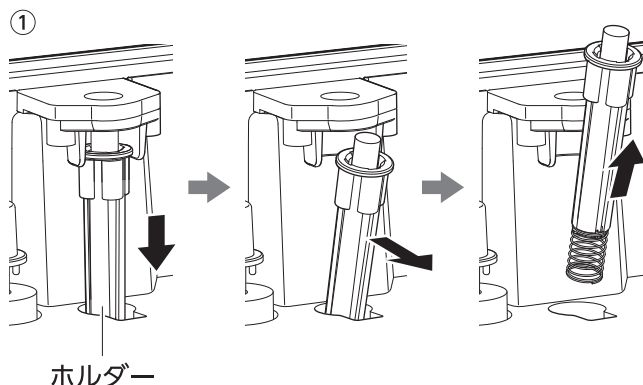
## ■ 吸水スティックについて

1カ月に1回を目安に、吸水スティックを交換してください。  
(1日4時間使用した場合)

※ミストの量が減ってきたら、交換目安の期間にかかわらず交換してください。

### 吸水スティックの交換方法

- ① ホルダーを水そう部から取り外す。  
ホルダーを押し下げたあと、手前に引いて取り外します。
- ② 吸水スティックを交換する。
- ③ ホルダーを水そう部に取り付ける。  
①の逆の手順で取り付けます。



## ■ 吸気口のお手入れ

### お願い

吸気口および吸気フィルターは、本機のパフォーマンスを維持するため、2週間に1回以上お手入れをしてください。

フィルターカバーを取り外してお手入れをしてください。

- ① フィルターカバーの取っ手に指をかけて手前に引き、フィルターカバーを取り外す。
- ② フィルターカバーから吸気フィルターを取り外す。
- ③ 各部のお手入れをする。

#### フィルターカバーのお手入れ

本体と同じ方法でお手入れをしてください。

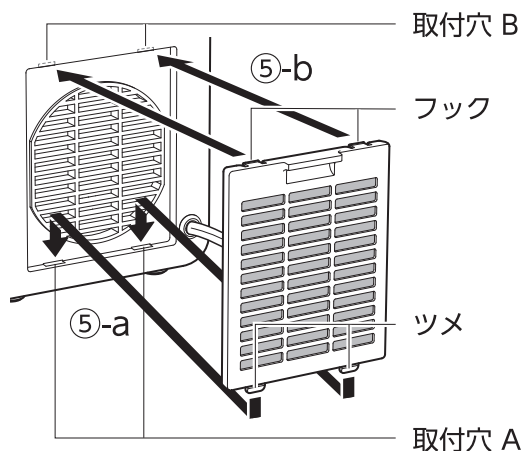
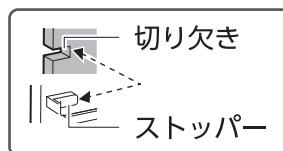
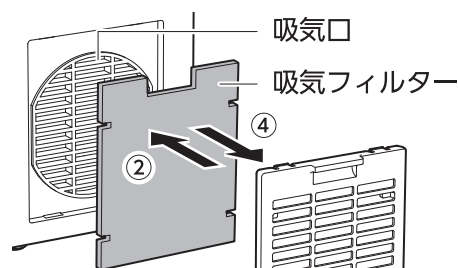
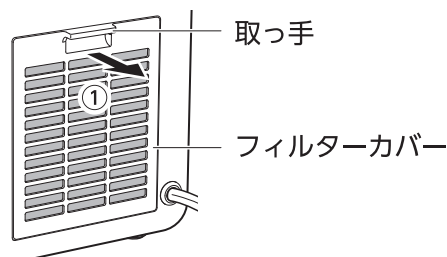
#### 吸気フィルターのお手入れ

水洗いをしてください。掃除機でのお手入れは吸気フィルターが破れたり、吸い込まれたりするおそれがありますので、お避けください。お手入れ後は陰干しをして十分に乾かしてください。

#### 吸気口のお手入れ

すき間にたまったホコリは、掃除機で吸い取ってください。

- ④ 吸気フィルターをフィルターカバーに装着する。  
吸気フィルターを図の向きにあわせ、切り欠き部(4カ所)をフィルターカバー内側のストッパー(4カ所)に引っ掛けてください。
- ⑤ フィルターカバーを本体に取り付ける。  
a. フィルターカバーのツメ(2カ所)を本体の取付穴 A に差し込みます。  
b. フィルターカバーのフック(2カ所)を本体の取付穴 B に引っかけます。



## ■ 保管方法

- 水そう部の水は必ず捨ててください。
- お手入れのあとは各部の水分をよく拭き取り、陰干しをして十分に乾かしてください。湿ったまま保管すると、カビの発生や異臭、故障の原因となります。
- 吸水スティックも取り外して十分に乾かしてください。
- お買い上げ時の箱に入れるか、ポリ袋などで包み、直射日光を避け、湿気の少ない所に保管してください。

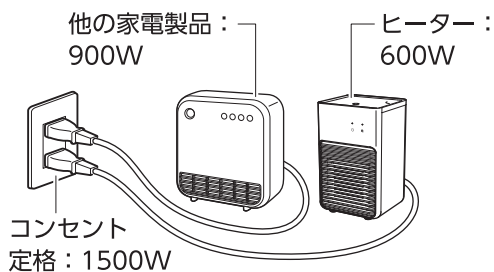
# コンセントの点検

## ●コンセントなどの配線器具には寿命があります。

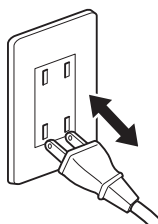
経年劣化、または誤った使いかたにより焼損や火災の原因になる場合があります。

### 誤った使いかたの例

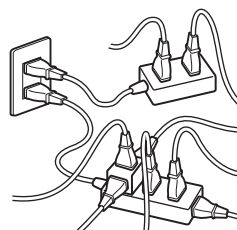
✕ 定格容量いっぱいを使用する



✕ 電源プラグを斜めに抜き差しする



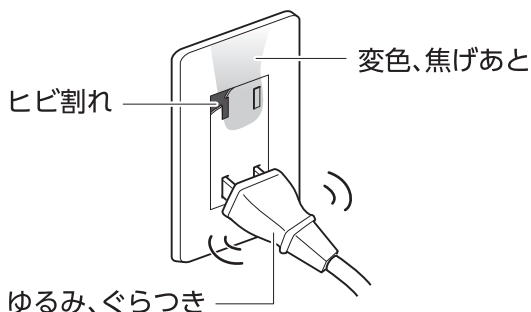
✕ タコ足配線する



## ●下記のようなコンセントはすぐに交換をしてください。

- 電源プラグの抜き差しがゆるい。
- 電源プラグやコンセントが熱い。
- 表面が変形（ふくれ、ヒビ割れなど）している。
- 表面が変色、焦げあとがある。

そのまま使い続けると焼損、火災の原因となります。



## ⚠ 注意



禁止

破損または曲がっている電源プラグを無理矢理コンセントに差し込まないでください。焼損や火災、事故の原因になります。

## 長年ご使用のヒーターはよく点検を行ってください。

### ●このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードや電源プラグが破損した。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 焦げ臭いにおいがする。
- その他の異常や故障がある。



このような症状の際は、事故防止のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店またはスリーアップカスタマーサポートまで点検をご依頼ください。

## 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目の確認をお願いします。

症状	考えられる原因	対処方法
運転しない (暖房/加湿運転)	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグが外れている。</li> <li>電源が「OFF」になっている。</li> <li>安定した水平な場所に置かれていない。 (転倒時自動オフスイッチが働いている)</li> <li>内部温度が異常に上がり、安全装置が働いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグをコンセントに接続してください。</li> <li>『電源』ボタンまたは『加湿』ボタンを押してください。</li> <li>安定した平らな床面でお使いください。</li> <li>本体が過熱状態になり、安全装置が働いています。しばらく待って、本体が冷めてから再度運転をしてください。</li> </ul>
温風がでない (暖房運転)	<ul style="list-style-type: none"> <li>吸気口や吸気フィルター、温風吹出口が汚れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>吸気口や吸気フィルター、温風吹出口のお手入れをしてください。(2週間に1回以上のお手入れをお願いします。)</li> </ul>
電源を切っても停止しない (暖房運転)	<ul style="list-style-type: none"> <li>暖房運転の停止直後である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>暖房運転の運転停止直後は、ヒーターの冷却のため約30秒送風が続きます。故障ではありません。</li> </ul>
運転音大きい (暖房運転)	<ul style="list-style-type: none"> <li>不安定な場所に設置している。</li> <li>吸気口や吸気フィルター、温風吹出口が汚れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安定した水平な場所に設置してください。</li> <li>吸気口や吸気フィルター、温風吹出口のお手入れをしてください。(2週間に1回以上のお手入れをお願いします。)</li> </ul>
異臭がする (暖房運転)	<ul style="list-style-type: none"> <li>はじめて運転をしたため。</li> <li>吸気口や吸気フィルター、温風吹出口が汚れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>はじめてご使用になる時は、においや、まれに少量の煙が発生することがありますが、異常ではありません。ご使用にともない次第になります。</li> <li>吸気口や吸気フィルター、温風吹出口のお手入れをしてください。(2週間に1回以上のお手入れをお願いします。)</li> </ul>
(加湿運転)	<ul style="list-style-type: none"> <li>水そう部や吸水スティックが汚れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水そう部のお手入れをしたあと、新しい水道水を入れ、吸水スティックを交換してください。</li> </ul>
運転が停止した (暖房運転)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動オフタイマーが作動した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>『電源』ボタンを押して運転を再開してください。</li> </ul>
(加湿運転)	<ul style="list-style-type: none"> <li>水そう部の水がなくなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグを抜いて水そう部に水道水を入れ、運転を再開してください。</li> </ul>
ミスト量が少ない (加湿運転)	<ul style="list-style-type: none"> <li>運転開始直後である。</li> <li>超音波振動板に水アカなどが付着している。</li> <li>吸水スティックを定期的に交換していない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>P.7「加湿運転の前に」をご確認ください。</li> <li>超音波振動板のお手入れをしてください。(2週間に1回以上のお手入れをお願いします。)</li> <li>吸水スティックは消耗品のため、ご使用により吸水力が低下していきます。1カ月を目安に交換してください。</li> </ul>
本体の周囲に白い粉が付着する (加湿運転)	<ul style="list-style-type: none"> <li>長期間、同じ場所で使用している。またはお手入れをしないで使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>白い粉はお使いの水道水に含まれるミネラル成分です。(人体に影響はありません。)</li> <li>「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。</li> </ul>

※ 上記の点検を行っても異常がある場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

※ 当社ホームページにも「よくあるご質問」を掲載しておりますのでご覧ください。